



常総市のいいもの掘り起し

外国人観光客の誘致促進について

議員

常総市は都心から約50キロという近さにありながら田園風景が大変すばらしい緑豊かなまちである。2020年に東京オリンピックを迎えるこの機会に、ぜひ当市でも地域の資源を見直して積極的に外国人観光客の誘致に取り組み、地域経済の活性化につなげていただきたい。

私たち日本人には当たり前で身近なものが、実は外国人にとっては大変珍しかったりする。市内には、坂野家住宅をはじめ幾つもの観光スポット、酒蔵、イチゴ農家、製茶園、お寺等がある。そうしたところへ案内して、お茶摘み体験やイチゴ狩りをしていただき、その後市内の旅館に泊まっていたら、宿泊時には、伝統芸能を楽しみながら、地元のお酒で乾杯して浴衣でゆっくり宴会を楽しんでいた。常総市にお金を落とすにいたただく。こうした常総市にある地域の宝、資源を生かし組み合わせて売り出すことで、外国人の方に大変喜ばれるツアー

堀越 輝子 議員

市長

もできるのではないかと。これは改めて資本を導入しなくてもできることであり、すぐにでも企画してやっていけることだと考えている。市としては積極的に取り組んでいただきたい。

圏央道開通により、成田から30〜40分で来られるという立地条件を生かし、外国人にどんどんきてもらう。オリンピック・パラリンピックのキャンプ地等として使ってもらい、同時に選手たちに市内の観光地を回ってもらおうような企画も積極的にしていきたい。今回社会体育施設の指定管理者になったミズノスポーツの人脈を通じて、外国人アスリートを呼んでスポーツ教室を開催するなど積極的にやっていきたい。



■ 殿 園 圃 JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI ■ 殿 園 圃

守るべきは 子どもの命と未来



市内中学校の傷害事件について



とだと思ふ。にもかかわらず今回事件が起きた。病院へは救急車、それとも先生の車で行ったのか。

教育長

養護教諭が公務代用車（教員の車）で搬送した。

議員

緊急車両を使わないで搬送するというのは明らか間違いである。軽い交通事故でも救急車を呼ぶ。隠ぺいしようとしたのかと疑われても仕方ない。学校は前から、事件事故を隠す体質があるとされている。学校は子どもの命と子どもの未来を預かっている。元気な姿で学校へ行って元気な姿で家へ戻って来られない、大変不安だと言っている保護者もいる。保護者への説明はしたのか。

教育長

2学年の保護者に向けて1度やっている。詳しい説明会の要望もあるが、それが関係者を守ることになるのか疑問である。

議員

守るのは当事者だけじゃない。全校生徒でしょう。教育は国家百年の大計と言われるが、教育は学校、家庭、そして社会にも責任がある。

議員

子ども同士で起こった事件で重大でないものはない。これまでに以上に児童生徒に細かく目を配って、一人一人の変化や人間関係に注意していきたい。それは今までもやっているこ

教育長

議員

1月24日、市長から傷害による市内中学生逮捕との報告があった。加害者の中学生は逮捕され、被害者は入院をした。このような事件を二度と起こしてはならない。この傷害事件は重大な事件であったか。再発防止策は。